

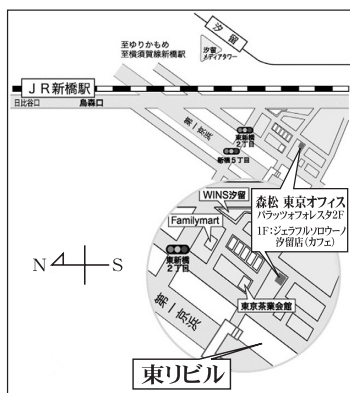
森松東京オフィス開設

「3月まで埼玉県草加市にあった当社の東京の拠点を、この4月より東京都東新橋に東京オフィスとして移転しました。9年間草加市でやってきたので少し寂しいですが、都心に進出した年が、ちょうど森松株式会社の50周年という記念すべき年と重なり、新たな始まりの1ページとなるのではないかと感じております。

「東京オフィス」という呼び方に少し違和感があるかも知れませんが、来社頂ければ周りの雰囲気になんとか納得して頂けると思います。

お近くにお越しの際は是非お立ち寄り頂ける様、心からお待ち致しております。」

森松東京オフィス・オフィスマネージャー 黒松康郎



「東京オフィス開設」意志の疎通

社長 森 直樹



4月30日夕留にて東京オフィスを開設いたしました。オフィス周辺は「イタリア街」というイタリアをイメージして開発された地区です。現在は旧東京営業所の黒松一名ですが、来月には新人の堀江を加え2名に、そして将来名古屋本社に並ぶ営業力を持つに十分な環境のオフィスです。ぜひお立ち寄り下さい。

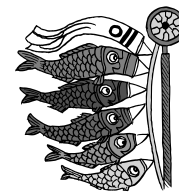
五年後、十年後には東京と名古屋、このようになっているか、非常に楽しみです。海外に事業所が出来ている可能性も十分にあるでしょう。

「察する」という考えは欧米に無い日本独特の文化ですが、現在の日本では「コミュニケーションの問題がある」と思います。原因として生活環境の多様化や家族や社会といった環境の変化があるでしょう。物流や情報通信の発達により人と交流しなくても生活が成り立つようになりつつあります。しかし森松のような、人と人が商品を通して交流していかねば話が進まないビジネスには、逆にどれだけ相手の必要としていることが理解できるか、また理解するための質問ができるかという人間を求めています。

「察する」とは同じような価値観、考え方を共有できる中でこそ円滑に出来ますが、この多様化した現代、同じ価値観を持ち、共有すること自体が難しいでしょう。「コミュニケーション、つまり相手の考えを理解するためのやり取りをおろそかにしては後で大きな間違いが出てくるかもしれません。」「わかっているだろう」ということの危険性を自分自身に言い聞かせ、日々仕事に励みたいものです。そしてまた、社内における価値観の共有が出来ている会社は、非常に「コミュニケーションが円滑である」といえます。

naoki@morimatsu.net

1日(月)	加藤貴幸さん誕生日
2日(火)	大和田夕美さん誕生日
3日(水)	憲法記念日
4日(木)	国民の休日
5日(金)	こどもの日
6日(土)	第二土曜日休み
11日(木)	松井えり子さん誕生日
13日(土)	第二土曜日休み
17日(水)	中国情報会 17時30分～21時
18日(木)	西垣浩司さん誕生日
19日(金)	中部文具協同組合総会 17時30分～20時
20日(土)	福祉健康展(ポートメッセ)【21日まで】
22日(月)	健康診断 15時～16時
23日(火)	CS(顧客満足)向上会議 13時10分～14時10分
27日(土)	伊藤雅典さん誕生日
27日(土)	環境展(ビックサイト)【26日まで】
27日(土)	阿部かおるさん誕生日
27日(土)	編集会議 17時30分
27日(土)	経営会議 15時10分～16時
27日(土)	生産会議 18時



「一致団結」

長崎 修 (マルサン工房・サークル)



4月7日の昼休みに大江川緑地公園にて《花見》を産業要工場メンバー(今年は15名参加)にて開催致しました。この時期(デスクの需要期中)に毎年強行に実施しこの時期を乗り切る為の中途半端な団結式。この時期パートさんの勤務時間は平均8時30分～18時30分と昼休みも短縮し作業に取組んで頂いている為、花見の段取り等は社員にて行い、パートさんに、ほんの一時を楽しんで頂きました。

お弁当の種類は8種類の為、優先選択順位はパートさん。デザートみたらし等もお腹いっぱいになるまで食して頂きました。残り物担当者も健在でした。誰のことだろう。また、勤務時間中の為、アルコールは飲めない事から、最後の残り物のお茶にて「気のみする者も現れた。誰と誰かな?」

パートさんの皆様に感謝感謝

ご無理を聞いて頂き有難う御座います

今後、いい物をつくり提供致します!!



「黄砂」

松井宣和 (マルサン工房・サークル)



つい最近、出社しようと車に乗り込もうとするとフロントガラスが砂だらけになっておりびっくりしました。よく見ると車全体が砂粒だらけで、周りの車も砂をかぶっており真っ白でした。

会社の4階から空を見渡すと、黄色く空が濁っていました。これが黄砂だとニュースで報道していました。

黄砂とは中国大陸の砂漠(ゴビ砂漠、タクラマカン砂漠)の砂が砂嵐によつて上空に巻き上げられ、偏西風に乗って日本や韓国に飛来するもので、ちょうど今の時期3月から5月が大変多いそうです。

こんな日に洗濯や布団を干して汚れが付いたりすると、人によつてはアレルギー(咳、痰、喘鳴、ただれ、鼻水、痒み)反応が出るそうです。花粉症にかかったことのない私ですが、最近調子が悪いのは花粉ではなく、黄砂が原因かなと思ったりします。

「永年会 かき旅行」

平成18年の第一回目永年会活動として、3/26に10名で鳥羽にある「浦村かき」さんまで足を運びました。今回のメインは「かき食べ放題」でした。かきのフルコースとは違い、ドラム缶の薪火で暖を取りながら食べる、アツアツ&ジューシーな焼牡蠣を楽しむコースです。焼きたての殻付きかきは どうやって食べるのだろうか、最初は戸惑った私ですが、すぐに皆と一緒に、ドライバーのような道具を使い、硬い殻を開けていただきました。

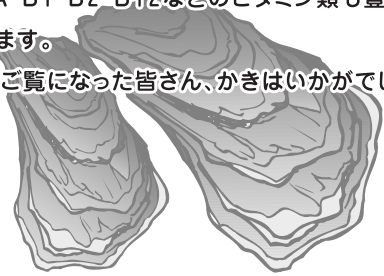
呉 亭 (ライトSTAFF・サークル)



「海のミルク」といわれるかきは、海の幸を凝縮させた栄養豊かな食品です。一般の貝類がそうであるように、かきにもアミノ酸の一種タウリンが多く含まれており、タウリンには、血圧や血中のコレステロール値を下げる効果があり、高血圧症や、動脈硬化の防止に役立ちます。

また、かきの栄養成分でよく知られる鉄は、女性に多い鉄欠乏性貧血の予防に効果があります。ほかにもカルシウム、銅、亜鉛などのミネラル類を多く含み、ビタミンA・B1・B2・B12などのビタミン類も豊富に含まれています。

写真をご覧になった皆さん、かきはいかがでしょう。



パートさんコーナー

「ストレス解消法」

私は、8年前に交通事故にあいました。その時、人はいつ死ぬのかわからないと思い、好きなスポーツもできなくなるので、健康の為にソフトボールを始めました。

日曜日にソフトボールで、打って、走って、守って汗を流し発散して、仲間とお茶をして世間話をしながら情報を得てから主人と色々な話をし、大好きなビールやおいしい食事をする事が今、私のストレス解消になっています。

また、お金に余裕がある時に、欲しい物(洋服・靴・etc)を買って、2年に1回は海外旅行に行っています。夢は1年に2回海外旅行に行けたらいいなあと思っています。

大事な一人息子にまだまだ、お金がかかるので、森松(株)でお世話になっております。私の周りにも、ストレスが原因で、成人病にかかったり、太っている人が沢



安藤 市子 (特販部)

山います。皆さんも、自分に合ったストレス解消法を見つけて、笑顔と、感謝の気持ちを忘れず毎日楽しく過ごせたら幸福な人生が送れるのではないのでしょうか？

私も、両親、家族に、感謝の気持ちを忘れないで、1日1日を大切にストレスをためない様に、過ごしています。

今後の夢は、息子が早く結婚して、孫ができ、男の子だったらキャッチボールをして、女の子だったらかわいい洋服を着せて、大きいママと呼ばせて、一緒に海外旅行に行くのが夢です。そのために、森松(株)で一生懸命頑張りたいです。宜しくお願いいたします。

「名古屋」「摩天楼」

計画



光田昭男 (ライトSTAFF・サークル)

県外のお客様/仕入先様より良く言われるのが、名古屋は景気が良いから良いですねと言葉をいただく。

中部国際空港・愛知万博:私の営業感としては、景気が良いとは言えないのが残念ですが、名古屋駅の周辺ではツインタワーに加え、豊田/毎日ビル、ルーセントタワー、スパイタルタワーが立ち並び、東京副都心のような高層ビル群が出現しています。

ランドマークビル「ミッドランドスクエア」が今年の10月に高層棟が先行して開業、来年3月には商業棟がオープンする。

セントラルタワーの245メートルを2メートル上回る名古屋の超高層ビルとなり、トヨタ自動車の海外営業部門が東京から移転してくる(JR線沿いのマンションが売れているそうです)。

地上47階高さ247メートル、地下6階高層棟と低層棟と分かれており、高層棟の8〜40階までの大部分を占めるのはトヨタ自動車。名古屋 高い41〜42階のスカイレストラン、大パノラマを楽しむことが出来るそうです。適度に都会、適度に田舎な名古屋が好きです。

「リズム」の大切さ!

伊東郁二 (ライトSTAFF・サークル)



我が家の生活は、長女高校1年生でバレーボール、長男中学2年生でバスケットボール、次女小学6年生でバスケットボールをやっている、その日程を中心に回っております。授業が始まる前に早朝練習、授業終了後にクラブ活動、曜日によっては、スポーツ団体の夜練習、土曜日・日曜日・祭日、祝日は、練習や試合でほとんど埋まっております。3人がバラバラですから協力する親も合わせるのに「リズム作り」が大変です。

そんな環境の中で、同居の75歳になる祖母も感化されて、練習試合や大会、遠征にも見学に同行するくらい、スポーツ観戦が趣味になっております。スポーツ観戦の中に通院の日程を組み込みながら、自分なりに1週間のリズムを作っております。孫が8人、曾孫が2人いますが、内孫は特別可愛いようですね。内孫最優先の「リズム」が出来上がっております。

出張で家を空けることが多い「リズム」ですから、週に1回、必ず家族6人が揃って食事をしていきます。その風景を見ていると、この「リズム」のお陰で家族円満にいられるのだと最近痛切に思います。

健康を考える様になり、4月から友人に誘われるままに「ハちゃんソフトボール」に夫婦で入会しました。試合中、女性2名以上出場するのがルールだそうです。夫婦のリフレッシュ、ストレス解消の場となれば、と思っております。2試合を経験しましたが、試合後は筋肉痛で動けません。出来た女房は、ニコニコしながら、最高の笑顔で「マッサージ」をしてくれます。決して「ソフゾ」とは言いません。これまた、夫婦円満の「リズム」になりつつあります。充実している現在の「リズム」に乗って、仕事もプライベートも更なる好調の波が押し寄せてくれることを願っております。

「テレビ」

加藤雅昭 (ライトSTAFF・サークル)



※初めに断っておきますが私はオタクではありません。

子供と時々テレビを一緒に見ますが、近頃は何か昔と違うと思いませんか?私の子供の頃は「テレビが先生」というような番組が数多くあったように思います。「巨人の星」「ミシンへの道」「サインはV」「エースを捕え」などからひとつのものに打ち込み、汗や涙を流すことに感銘を受け、「紫電改のタカ」「キャプテン」では親の為、兄弟の為、人の為、何ができるのか考えさせられ、「海のトリトン」では、どちらも正義、平和に暮らしたい:なのになぜ戦う?なぜ傷つけあう?という問いかけをもらい考えさせられました。

また「ジャイアントロボ」のように最後にはコンピュータが意思を持ち、自身を犠牲にして皆を守る。「アトム」が地球のためにミサイルを抱えて太陽に飛び込んでいく:家族で涙して見ていたことを思い出します。そんな番組が多くありました。

しかし近頃のアニメはカッコイイ:かわいい:何か表面的なものばかりを優先しているような気がします。ただ視聴率が上がり、それに伴いおもちゃやゲームが売ればいい:そんなものが多くの子供たちに見られています。

ドラマにしても今でも私のバイブルの「青春とは何だ」で「うかい青春」これが青春だ「俺は男だ」われわれ青春等々ちよと偏りがあるかもしれませんが、いいドラマが多くあったように思います。近頃は殺人・変質者等をあまりにも多く出して、こんなもの子供に見せたくないなあというものがあまりにも多く氾濫していると思えます。もつと人が一生懸命にがんばるドラマ:今ではタサいと汗臭いとか言われそうな、そんな人の温かさが伝わるアニメやドラマが増え、今のようにテレビをつければ毎日のように殺人のニュースが流れている:そんな時代を変えてくれる番組が、子供と一緒に見れる番組が多く出てきてくれることを望んでいます。